



//////////////////// 「バーチャル身体祭典 VIRTUAL NIPPON COLOSSEUM」 //////////////////////

リリースをご覧になっているあなたへ

冒頭から個人的な思いを打ち明けますが、

オリンピックは開幕しなかった、と僕は思っている。  
そう、まだ何も開幕していない。

この国で文化的に結果を出した人たちが、総力をあげて祭の準備をしていたけれど、謎の力で一人また一人とその舞台から消えて行った。そして、世界を襲ったウイルスもやってきて、アンチクライマックス的にその日を迎え、時間だけが流れ、いま私たちに残ったのは空虚な敗北感だ。

本当は、スポーツも文化も、何もかも、全ての領域の人が参加できる祭であるべきだった。参加のハードルが高いものなんて祭じゃない。分け隔てなく、全部もれなく開幕するべきだった。

いまこの時点で最高の身体記録を残し、オリンピックとパラリンピック、スポーツと芸術、エンターテインメントとアングラ、音楽と非音楽が一体となる祭は可能だ。

僕は今回、いち開発者として、すべての壁を飛び越えてゆくイメージを拡張現実的に実装した。経験をもった身体デジタルアーカイブは未来への手紙でもある。

「VIRTUAL NIPPON COLOSSEUM」が、あなたの未来を考えるうえで、ひとつの材料になれば幸いです。

川田十夢（AR三兄弟 長男 / 総合演出）

**日本の身体を世界に発信するデジタル・パフォーマンスと、人体データのアーカイブ実践プロジェクトが始動！川田十夢（AR三兄弟）が、世界中どこからでも鑑賞できる舞台モデルを提示し、経験を宿した身体価値を未来に伝える。**

芸能・芸術・スポーツが一つのトラックに集結。舞踏家、気鋭のダンサー、義足のパラ陸上選手、10代のプロスケートボーダー、日本の奇祭、和太鼓のリズムなどが、落語の口上に合わせて次々に登場する。AR技術を活用した特設アプリや、THEATRE for ALL で独占配信される。また、人体データの視点から文化を記録・記憶するアーカイブ実践プロジェクトと、一大リレー式カンファレンスも開催。3Dデータやモーションキャプチャーなどの技術で生まれる新たなアートやパフォーマンスの可能性を探る。

**【特設ページ】**

<https://theatreforall.net/join/virtual-nippon-colosseum/>

**【デジタルパフォーマンス動画配信】** 3月2日（水）～

THEATRE for ALL で独占配信（視聴無料）\*情報保障：英語字幕、バリアフリー日本語字幕、音声ガイド

URL： <https://theatreforall.net/join/virtual-nippon-colosseum/>

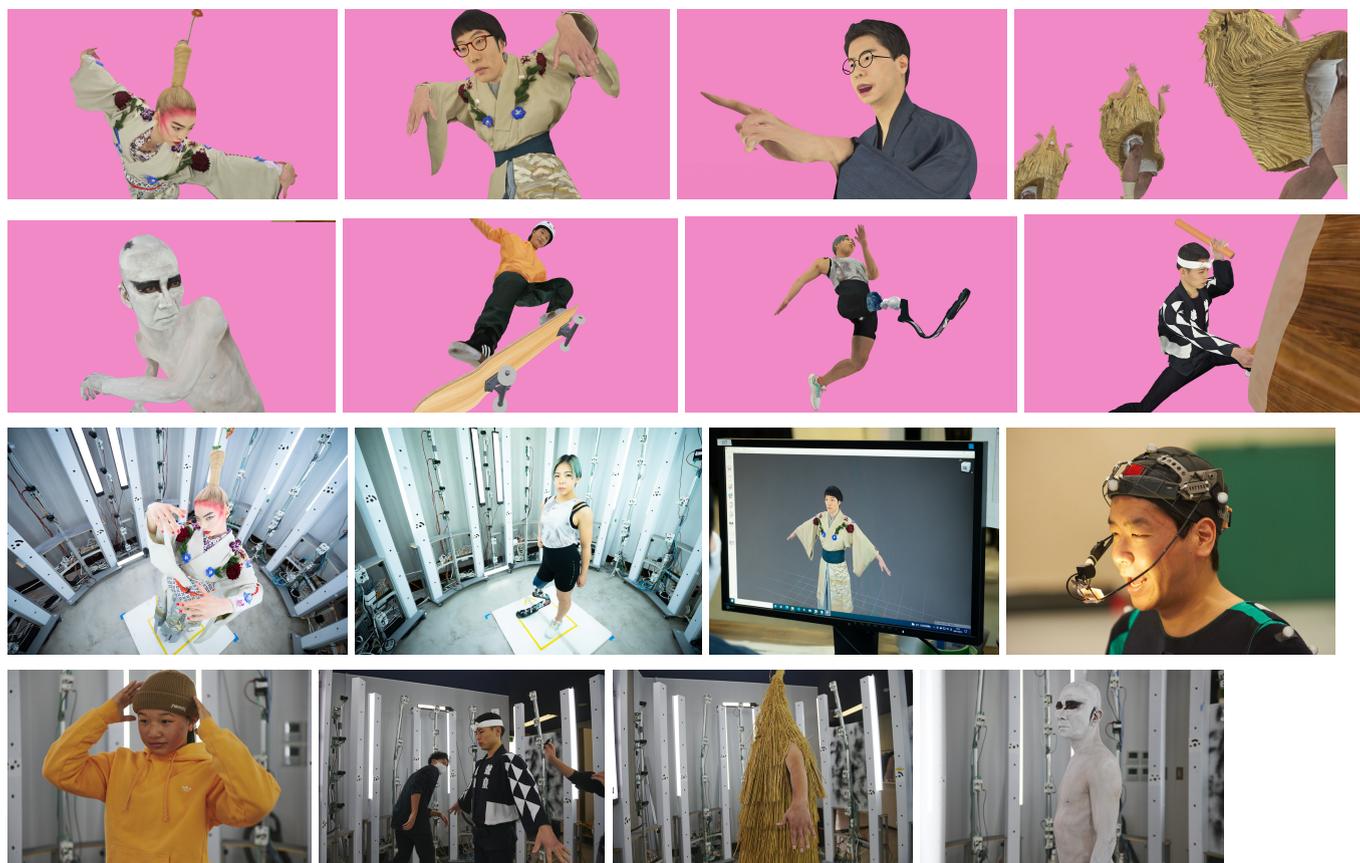
**【アプリ配信】** 3月2日（水）～

お手元のスマートフォンで誰でも目の前で公演を実現できます。

（無料・対応機種：iPhone8以上・推奨環境：iOS13.0以上 ※ 本アプリはiOSのみとなります。）

URL： <https://apps.apple.com/jp/app/id1600849033>

<参考写真>



//////// デジタル・パフォーマンス公開記念・ジャンル横断型リレー式カンファレンス //////////

「バーチャル身体の祭典 VIRTUAL NIPPON COLOSSEUM」プロジェクト発表会を開催！プロジェクトの参加アーティストや、身体や文化財のデジタルアーカイブ、バーチャルイベントに関する有識者の方々をお招きして、リレー式での一大カンファレンスを実施します。AR三兄弟の演出による作品「バーチャル身体の祭典 VIRTUAL NIPPON COLOSSEUM」の制作舞台裏やアプリの楽しみ方のご紹介をはじめ、「デジタル身体データ」の保存と利活用をテーマにした作品制作の可能性や活用事例、今後の可能性などについても話し合います。

日時：3月2日（水）18:00～21:30

URL：<https://www.youtube.com/channel/UCzsRCarBK3EYXk9GZXLTL-g>（THEATER for ALL Youtube）他

総合司会：川田十夢

トークゲスト：アオイヤマダ / 加勢鳥 / 男性ブランコ / 前川楓 / 前田順康（鼓童） / 村松卓矢（大駱駝艦） / 蓮沼執太 / 水野祐 他

タイムテーブル（予定）

- 18:00 開会宣言 本日の楽しみ方、アプリのダウンロードご案内  
AR三兄弟（川田十夢、次男、三男）× 金森香
- 18:10 みんなで「バーチャル身体の祭典 VIRTUAL NIPPON COLOSSEUM」を見てみよう！
- 18:20 「ダンスの身体とARパフォーマンス」  
ゲスト：アオイヤマダ
- 18:40 「舞踏の身体性・重力の表現とデジタルデータ」  
ゲスト：村松卓矢（大駱駝艦）× 呉宮 百合香（評論家）
- 19:00 「落語とテクノロジー」  
ゲスト：ワクサカソウヘイ × 男性ブランコ
- 19:30 「体験実録 with 蓮沼執太」

- 19:40 「物語と音楽そして立体音響」  
ゲスト：前田順康（鼓童） 蓮沼執太（音楽家） × AR三兄弟・三男
- 20:00 「民俗芸能を記録すること・人体のデータアーカイブと法整備」  
ゲスト：水野祐 × 加勢鳥 × 畑中章宏
- 20:30 「アスリートの身体を記憶すること」  
ゲスト：前川楓 × 冨沢ノボル with 西矢椛からのビデオメッセージ
- 21:00 「メタバースと現実の交差点としてのVR/AR」  
ゲスト：舟越靖（株式会社HIKKY 代表取締役CEO） × AR三兄弟（次男・三男）
- 21:30 締めの挨拶

※イベント時間や出演者は都合により変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

## ////////// プロフィール //////////

### ◆川田十夢



1976年熊本県生まれ。10年間のメーカー勤務で特許開発に従事したあと、やまだかつてない開発ユニットAR三兄弟の長男として活動。新著『拡張現実的』（2020）、旧著『AR三兄弟の企画書』（2010）。WIRED巻末連載、J-WAVE『INNOVATION WORLD』、BSフジ『AR三兄弟の素晴らしきこの世界』、テクノコント。BTC（ブレインテックコンソーシアム）理事。公私ともに長男。通りすがりの天才。その世界のスター。ニュー文化人。

### ◆AR三兄弟



長男 川田十夢、次男 高木伸二、三男 オガサワユウによる、やまだかつてない開発ユニット。2009年から、とくにAR（拡張現実）に関するネタを連続的に発表。芸能から芸術まで、長渕剛からロマンスカーミュージアムまで。その拡張範囲はブラックホールのように、東京でいうと東急ハンズ渋谷店のように広大である。

### ◆アオイヤマダ



©hisashi ogawa

2000年生まれ長野県出身。東京2020オリンピック閉会式ソロパフォーマンス。ひびのこづえ展『森に棲む服』横浜そごう美術館にて"ROOT:根"パフォーマンス。舞台KAAT『星の王子さま』、ダムタイプ『2020』に出演する他、MVでは米津玄師、MAN WITH A MISSION、DISH//、Nulbarichや夏木マリなど。モデルとして『フレッドペリー』のワールドキャンペーン、GUCCI『JACKIE1961』、ラフォーレ原宿のメインビジュアルなどの起用や、WOWOWドラマ『FM999』ミラーボールの女役、ショートフィルム『Somewhere In The Snow』に役者として出演。楽曲制作も並行して行い、FIGARO『彼女の頭の中。』、横浜市身体障害者団体連合会『見方を味方に』の楽曲制作。東京2020日本フェスティバル『わっさい』ではMC、振付を務めるなど、幅広い分野で活動の場を広げる。長野県松本市「市文化芸術表彰」（2021）にて奨励賞を受賞。Vogue Magazineにてグローバル各国で活躍するZ世代クリエイターとして掲載された。

### ◆加勢鳥



山形県上山市で毎年2月11日に開催される民俗行事。「ケンダイ」というワラで編まれたミノを頭からすっぽりかぶり、「カッカッカー」と奇声を発しながら城下の街を練り歩く奇習である。神の化身とされる加勢鳥は「稼ぎ鳥」が語源とされ、商売繁盛、五穀豊穡、家運隆盛を願う民俗行事として江戸時代初期から行われている。また、沿道から加勢鳥に浴びせかけられる水は「祝い水」と呼ばれ、水にあやかり繁盛を願う行事としても親しまれており、江戸時代大火の際には、火喰い鳥が空を舞い類焼させたように見えたことから、鳥に水をかける加勢鳥には火伏せの意味があるとも言われている。

### ◆男性ブランコ



吉本興業所属。浦井のりひろ(左)平井まさあき(右)からなるコンビ。ともに2010年NSC大阪校33期生で、2011年にコンビを結成し活動している。同期は霜降り明星、コロコロチキチキペッパーズ、ゆにばーす、ZAZYなど。現在渋谷にある劇場「ヨシモト∞ホール」にて、看板芸人【ムゲンダイレギュラー】として活躍中。  
キングオブコント2021準優勝。M-1グランプリ2021準決勝進出(敗者復活戦3位)。

### ◆前川楓



2012年(当時中学3年生)、アクセルとブレーキを踏み間違えた車と壁に挟まれ、右足を膝上から切断。2014年にパラ陸上の大会に初出場し、義足で走る楽しさに魅了されていく。

その後、2016年のリオデジャネイロパラリンピックに出場し、走り幅跳び4位、100m7位に入賞。2017年ロンドン世界パラ陸上では走り幅跳びで銀メダルを獲得、2019年ドバイ世界パラ陸上で走り幅跳び4位入賞。東京パラリンピックでは走り幅跳び5位入賞。

### ◆前田順康 (鼓童)



熊本県出身、1996年2月生まれ。  
太鼓芸能集団 鼓童メンバー、2017年入団、主に太鼓を担当、最近は鼓童の舞台演出や作曲も手掛け、表現の新たな領域を広げている。  
2020年には「鼓童交流学校公演」のチームリーダーとして、出演および演出構成を担当。  
2021年8月、東京2020パラリンピック開会式に出演。

◆西矢椛



©yuichi sugita

TOKYO2020スケートボード女子ストリート、初代金メダリスト。また同時に13歳10ヶ月での金メダル獲得は、日本選手で史上最年少記録。6歳から兄の影響でスケートボードを始め、競技開始からわずか7年で世界トップクラスへの仲間入りを果たす。今後の目標としても、自分らしい滑りで出場する全てのコンテストで表彰台に登るだけに留まらず、自分のパートを出していくことを掲げ、これからも更なる期待が集まるプロスケーター。

◆村松卓矢（大駱駝艦）



舞踏家・振付家・俳優。

1993年大駱駝艦入艦、麿赤兒に師事。

以降全作品に出演。独創的な作品を発表し続け、様々なジャンルの舞台等の振付も多数手掛けている。

2006年、文化庁新進芸術家海外留学制度によりアメリカに滞在、国際振付家委託事業に参加。

2013年、パリ日本文化会館にて『忘れる、思い出せ。』（振付・演出・出演）上演。

2017年、トロント大学演劇学科特別講師。

2020年、島根県芸術文化センター「グラントワ」中庭広場にて『北斎とをどる』（振付・演出・出演）上演。

◆蓮沼執太



音楽家、アーティスト。1983年、東京都生まれ。蓮沼執太フィルを組織して、国内外でのコンサート公演を開催する。映画、ドラマ、舞台、ファッションなど、多くの音楽制作を展開している。また個展形式での展覧会、プロジェクトを行っている。2014年にアジアン・カルチュラル・カウンシル（ACC）グラントでアメリカ・ニューヨークへ。2017年に文化庁・東アジア文化交流使に任命され中国・北京へ。主な音楽アルバムに『NHK DRAMA "KIREINOKUNI" ORIGINAL SCORE』（2021）など。主な展覧会に『Compositions』（Pioneer Works, NY、2018）、『～ ing』（資生堂ギャラリー、2018）など。第69回芸術選奨文部科学大臣新人賞を受賞。shutahasunuma.com

※出演者のスペシャルプロフィールをご用意しています。下記よりダウンロードください。

<https://drive.google.com/drive/folders/1hbTFkJJeTENQOVvI3AGef1y-p3af5xXDp?usp=sharing>



## //////// プロジェクト概要 //////////

タイトル：「バーチャル身体祭典 VIRTUAL NIPPON COLOSSEUM」  
総合演出：川田十夢  
開発：AR三兄弟  
出演：アオイヤマダ / 加勢鳥 / 男性ブランコ / 前川楓 / 前田順康（鼓童） / 西矢椛 / 村松卓矢  
（大駱駝艦）  
音楽：蓮沼執太  
台本：ワクサカソウヘイ / 川田十夢（原案）  
落語技術監修・衣装提供：立川談吉  
衣装：飯嶋久美子  
メイクアップ：富沢ノボル  
ドローン撮影：久保木肇 / 岩城忠幸  
デザイン：いすたえこ  
制作：TASKO inc.  
バリアフリー制作：Palabra株式会社  
バリアフリーコーディネーター：THEATRE for ALL  
制作デスク：株式会社precog  
プロデュース：金森香（株式会社precog）

文化庁委託事業「令和3年度戦略的芸術文化創造推進事業」  
主催：文化庁、株式会社precog



## //////// 企画・配信・運営 //////////

### 企画・配信：THEATRE for ALL



国内外でのイベント企画・運営を行う制作会社 株式会社precogが、日本で初めて演劇・ダンス・映画・メディア芸術を対象に、日本語字幕、音声ガイド、手話通訳、多言語対応などを施したオンライン型劇場“THEATRE for ALL”(シアターフォーオール)を2021年2月にオープンしました。  
新型コロナウイルスで外出困難となった方、障害や疾患がある方、子ども、母語が日本語以外の方、また、芸術に対して「わからなさ」がバリアとなり馴染んでこられなかった方などに対して、開かれた劇場を目指しています。<https://theatreforall.net/>

運営：株式会社precog



国内外で実施される様々な『イベント』を成功に導くための企画や運営をおこなう制作会社です。観客やアーティストとともにワクワクするような化学反応を起こし、日々更新される“現在”の面白さを伝えていきます。precogならではのネットワークやリレーションシップを活かし、多角的な視点からのリサーチを重ねることで、作品や上演の質を上げ、プロジェクトの同時代性や事業の継続性を追求し続けています。日常にある“表現”に価値を見出し、国際的なシーンや地域コミュニティと繋がり、教育や福祉を視野に入れて、“表現”の未来をつくります。<https://precog-jp.net>

---

《 お問い合わせ 》

【一般】 「VIRTUAL NIPPON COLOSSEUM」 運営事務局（株式会社precog内）

Mail：tfa@precog-jp.net Tel：03-6825-1223（受付時間 平日10:00～18:00）

【報道関係】 広報担当 小仲

Mail：press.precog@gmail.com Tel：050-5478-5248（10:00～18:00 平日のみ）

\*広報用画像は [こちら](#) からダウンロードください。